



広報

ちゅうおう

9

No.211

田 富北小学校

新校舎完成!!

祝
竣工
田富北小学校新校舎





市内の小中学校8校に通う児童、生徒が望月市長と対話する「小中学生と市長の対話室」が今年も開催されました！

各学校の代表として47人の児童、生徒が対話室に参加し、学校での取り組みや、中央市に対しての提案・質問を望月市長に投げかけてくれました。

中央市の未来を担う子どもたちと、望月市長はどのようなことを話したのでしょうか。その様子を少しだけ紹介します。





小中学生と 市長の対話室 が開催されました



7/25 (火)

田富北小学校

児童 新校舎について教えてください。新校舎は地震が起きても私たちを守ってくれるくらい強いかということと、新校舎に新しく取り入れた設備があるかを知りたいです。

市長 新校舎は、建築基準法という法律により、大きな地震がきても安全だという基準をクリアしている建物ですので、安心して勉強してください。それから、新しく取り入れた設備はエレベーターです。今は、一定の基準を超える公立小学校を新設するときには、エレベーターを設置しなければならないという決まりがあります。

児童 リニアのことについて教えてください。山梨県にリニアの駅ができることで、県外へのアクセスが良くなること以外に、ど

んな利点がありますか。

市長 リニアが開通し、山梨県駅が出来たときに、駅に降りてもらえるようなまちづくりを進めることで、まちが活性化するという利点があります。また、関西圏から山梨に人が流れてくることで、経済の活性化にもなります。そのためにリニア駅を中心としたまちづくりを進めています。



7/25 (火)

豊富小学校

児童 豊富地区では、地域の人子どもたちにたくさん声をかけてくれます。地域が一つの家族のように見守ってくれることがうれしいです。

市長 豊富地区は地域全体がアットホームで、顔を見れば声をかけてくれる。そういうことがとても大事ですね。

児童 それから、緑も多く、空気や水もきれいなので、この自然を守っていきたいです。

市長 豊富地区ではホテルを見ることもできますよね。ホテルがいるということは、川がきれいなんですよね。

児童 昨年度に引き続き、給食費が無料ということとてもありがたいです。中央市に恩返しができるように、私たちができることはどのようなことでしょうか。

市長 市からは、教育に関するさまざまな支援をしています。みなさんには、いずれ高校、大学に進学して、卒業したときには中央市に戻ってきてもらいたい。それが私からのお願いです。そのためには、県内で働ける環境を整える必要があると思っています。みなさんが大人になる頃にはリニアも開通し、もっと良い環境になっていると思います。



7/26 (水)

三村小学校

児童 市長になって、一番大変なことはなんですか。

市長 物事を決断することですね。市長として、判断や決断をすることは必要なことであり、大事なことです。みなさんの将来を判断するうえでも必要なことなので、市の方向性を決める判断をしなければならないことが一番大変だと思います。

児童 私たちの学校では、SDGsを意識して活動していますが、中央市ではどんな取り組みをしていますか。

市長 昨年、(株)アドヴォネクストという会社と「SDGs推進に係る包括連携協定」を締結し、SDGsの17項目に対していろいろな取り組みをしています。また、毎月1回「SDGsカフェ」を市役所で開催し、い

ろんな企業や団体と話し合いをしながらSDGsの推進に取り組んでいます。これらをPRするために、職員がSDGsポロシャツを着たり、市役所の階段に17項目のステッカーを貼っています。学校の階段にもありますよね。

児童 はい。貼ってあります。

市長 このような取り組みをしています。



7/26 (水)

田富南小学校

児童 今年度の田富南小学校では、あいさつと、廊下・階段での過ごし方、縦割り班活動にこれまで以上に力を入れています。特に、あいさつでは新しい取り組みを行っていて、あいさつが特に素晴らしかった人を選んで、児童会で表彰しています。

市長 取り組みの成果はどうですか。

児童 これまでと比べて、廊下ですれ違った時にお互いあいさつをしたり、朝も大きな声であいさつをする人が増えて、全校に広がっているなど実感しています。

市長 あいさつは基本であって、気持ちよくその日のスタートが切れますよね。私も、朝仕事に来るときは、各課にあいさつをしながら市長室に入っていきます。本当にいい取り組みですね。

児童 市長という役職に就いて、やりがいを感じたことは何かありますか。

市長 やはり、自分が思い描いた目標が達成できたときですね。目標が達成できないと焦りにもなるし、目標が達成できた時はみなさんのおかげだと思っています。物事を進めるときには仲間づくり、チームワークが重要だと思っています。



7/31 (月)

田富小学校

児童 田富小学校のスローガンは「笑顔！楽しい！田富笑楽校！～学校に七色の虹をかけよう～」です。その中で、「田富郵便局」という活動を行っています。これはポストに手紙を入れてもらい、児童のみなさんに送り合う活動です。

市長 どのくらいの手紙が集まりますか。

児童 多いときで1日40通くらいです。

市長 どのような内容のお手紙を書いていますか。

児童 うれしかったことや、遊ぶ約束を伝えたりしています。

市長 ポストに入れられた意見は、小学校の活動に取り入れたりしていますか。

児童 はい。

市長 私も市民のみなさんがどういう意見や

考えがあるのかを聞くために、私が市民のみなさんのところに出向いて、お話をする取り組みをしています。みなさんからの意見をもとに市政運営をしています。それと同じことですよ。

児童 はい。

市長 意見を聞くということは大事なことです。ので、しっかり取り組んでください。



7/31 (月)

玉穂南小学校

市長 みなさんから学校での取り組み状況などを聞かせていただけますか。

児童 はい。夏休み前に「ウォークラリー」といって、縦割り班ごとに3つの遊びをして、全校児童で交流を深めました。

市長 結果としてはどうでしたか。

児童 下級生も一緒に行動したので、大変なところもありましたが、みんなで楽しく過ごすことができました。

市長 1年生から6年生までが一つのチームになって取り組むことは素晴らしいことですからね。

児童 市長さんへの要望なのですが、新しい公園を増やしてほしいです。今は、室内でゲーム機などで遊ぶ人が多いので、新しい公園がもっと増えれば、もっとみんなと外で

遊べるのかなと思います。

市長 今、総合防災公園を造っていて、来年2月にオープンする予定です。フットサル場はすでに利用できますが、今後大型遊具や遊歩道、芝生広場、サッカー場などが新しくできます。玉穂南小からは少し遠いかもしれませんが、たくさん利用してもらえればいいかなと思っています。



8/3 (木)

玉穂中学校

生徒 生徒会活動では、クロームブックを活用して生徒総会の資料を作成したり、資料をデータで配布したりしています。また、全校生徒の意見を聞くために、グーグルフォームでアンケートを取りまとめています。これによって、より早く全校に情報が伝えられるようになり、より生徒主体の学校づくりができるようになりました。

市長 市役所でも、会議などではタブレット端末を使っています。また、市議会でもタブレット端末の導入に向けて取り組みを行っています。みなさんが大人になり、社会に出たときにはペーパーレス化が当たり前になってくると思いますので、今からその取り組みをしていることは、とても素晴らしいことです。

生徒 玉穂中でも「玉中SDGs」として、各委員会と協力しながら、生徒会本部を中心にペーパーレス化を進めています。最近、授業などの学習活動でもペーパーレス化が進んでいます。

市長 一つひとつ地道な取り組みになると思いますが、環境にやさしい社会を目指してほしいと思います。



8/3 (木)

田富中学校

生徒 今年度のスローガンは「Best Stage」です。田富中を「自分を出せる場所」にしてほしいと思い、このスローガンにしました。また、あいさつを一つの柱として掲げ、毎月地域の人たちとあいさつ活動をしています。相手の目を見て、柔らかい表情で、自分からあいさつをして、相手に伝わるあいさつを意識して行っています。

市長 柔らかい表情でということは大事なことですよね。表情でも気持ちが伝わりますからね。学力向上に向けた取り組みは、成果としてどうですか。

生徒 目標の学習時間1000時間を達成しているクラスもあります。全校で競い合い、お互いを高め合うことができます。

市長 お互い切磋琢磨しながら共有し合っ

て伸びていく。いろいろ考えながら取り組みを行っていますね。

生徒 中央市のことをもっとアピールしていきたいと思います。まずは、田富中のみんなに中央市のことをもっと知ってほしいです。

市長 どんどん広めてください。住みやすいまちにしていくことが私の責任なので、一生懸命頑張ります。

